

# ●保管庫の固定について

本製品には固定させるために底面に穴があいております。固定に関してはお客様の判断にて実施してください。  
 ※固定・取り外しに関する責任は一切負いません。(※カーペットに穴はあいておりません。)

**危険!**

●穴を開けようとする床下などに電気コード、電話線、水道管、空調管、その他ワイヤー、ライン、ケーブル、導管等がないことを事前に確認してください。これらの近くには穴をあけようとししないでください。これらの危険物に穴を貫通させると、感電、ガス漏れ、熱湯管の破裂による死亡又は事故の原因になったり、建物に損傷を与える恐れがあります。

●保管庫の置き場所が水平で静止していることをご確認ください。

①保管庫をご希望の設置場所に置いてください。釘またはドリル・ビットを使い、床に穴を開ける目安位置に印をつけてください。

②床の2ヶ所の印に、取り付ける表面や材質のタイプに合わせて、適切な大きさ及び深さの穴をドリルであけてください。

③保管庫を設置場所に戻して、保管庫の穴と床の穴を合わせます。取り付ける表面や材質のタイプに合わせてワッシャーやアンカーなどを使用し、設置・固定させてください。

**保証規定**

本製品は、最初の購入者に対して、購入日より1年間、構造上または機械的な欠陥が認められた場合、本製品の欠陥部分の判別により無料で修理または交換いたします。本保証は、日本国内においてのみ適用されます。

**保証サービスを受ける方法**

日本国内において保証サービスを希望される場合、マスターロック・セントリー日本株式会社 (TEL:03-5447-5311 カスタマーサービスセンター) にご連絡ください。  
 (注) お買い上げ証明書 (レシート・納品書等) は大切に保管してください。提示が必要となります。「購入証明」がない場合は、故障修理時に有償となります。

**保証の限定**

- 重大な過失または故意の不法行為による損害を除き、欠陥製品に対する製造者の責任に関して適用される法律および規則で許容された範囲内のいずれの場合においても、本保証書に基づくマスターロック・セントリー日本株式会社の責任および購入者の排他的救済は、マスターロック・セントリー日本株式会社の判別によって、本製品の欠陥部品の修理または交換に限定します。  
 マスターロック・セントリー日本株式会社は火災・水害・窃盗もしくは破壊行為のような外的事象からの損失や損害に対しては一切の責任を負いません。  
 また、本保証書もしくは本製品に適用される他の明示・黙示の保証条項に違反することに起因する人身または財産 (本製品の保管物を含む) の偶発的または間接的損害に対しても、一切の責任を負わないものとします。
- マスターロック・セントリー日本株式会社は、国内準拠法により別段に規定される場合を除き、書面または口頭によるものか、あるいはそれが明示的であるか黙示的であるかにかかわらず、他のいかなる誓約も保証も拒否します。  
 これには一般市場商品性と特定目的に対する適合性についての黙示の保証も含まれます。本製品に適用される黙示の保証は、限定保証期間の2年を超えないものとします。
- 法律で許容される範囲内において、マスターロック・セントリー日本株式会社は、出荷に起因する本製品の損害、欠陥または故障に対して責任を負いません。適切に合理的な取扱いで梱包を行った本製品は、到着時にも良好な状態であるものとします。
- マスターロック・セントリー日本株式会社もしくはその被指名人以外による本製品の变形、改造、修理、サービスに起因する、または本製品に対する物理的乱用もしくは不正使用に起因する、欠陥、損害または故障については、本限定保証の対象としません。
- マスターロック・セントリー日本株式会社の代理店、従業員、代表者、販売店または小売店には、いかなる方法においても、本限定保証の条件を変更するという表明、約束または合意を行ったり、暗示したりする権限はありません。
- 本限定保証は、新品で一級品質品に適用されるものであり、工場の二級品、前に他の所有者がいた中古品、並行輸入品、マスターロック・セントリー日本株式会社を通して日本で販売されていない非正規品、もしくは過去に火災・洪水・地震等により損害を受けた製品には適用されません。
- マスターロック・セントリー日本株式会社は、さらに民法570条に基づく、黙示の瑕疵担保責任を否定します。

輸入・発売元 (本製品に関する、お問い合わせ先は以下の通りです。)

**マスターロック・セントリー日本株式会社**

**カスタマーサービスセンター**

**TEL 03-5447-5311**

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-20-4 NMF 高輪ビル 4F  
 TEL:03-5447-5311 FAX:03-5447-5318  
 http://www.masterlockjapan.com http://www.sentryjp.com

※本書の無断での転載はお断りします。 ※本書の内容は機能向上などの理由により予告なく変更することがあります。

# セキュリティ保管庫 取扱説明書

## Sentry Security Safe Series セントリーセキュリティセーフシリーズ

型式番号 T6-331 / T8-331 / T0-331

この度は本製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

- この取扱説明書 (本書) 及び強制解錠キーは、必ず本体以外の安全な場所に保管してください。
- ご購入を証明するもの (レシート等) は大切に保管してください。(1年保証)
- 本製品には耐火性能はありません。



### ご使用前に必ずお読みください

#### はじめに

- ・本製品は防盜用金庫とは性能が異なります。防盜用金庫のような耐破壊強度はありません。適切な道具を使って時間と労力を費やせば、どんな金庫・保管庫も開けることが可能です。日頃からの少しの注意で、盗難をかなり予防することができます。
- ・可能な限り保管庫を隠してください。直射日光や熱が当たる場所は避けてください。変色・変形の原因となります。
- ・火災時に消防関係者に話す以外、保管庫の設置 (隠し) 場所は他人に漏らさないでください。
- ・持ち去り防止のため、床に固定することも可能です。
- ・本取扱説明書や暗証番号等を書き写した書類の取扱には十分にご注意ください。

#### 安全にご使用いただくためのご注意

- 保管庫の開閉は静かに行い、指はさみに十分ご注意ください。また、勢いよく開閉すると他のものを傷つけたり保管庫の故障の原因となります。
- 保管庫は正しい向き (底面が下) の状態でご使用ください。特に扉を上向きにした状態で使用すると、閉める時、手をはさんだり収納物を壊す危険があります。また、扉を開けた時、扉が本体蝶番から外れることがあり危険です。
- 保管庫の内容積に合わない大きさの物を入れると扉が閉まらなかつたり収納物を壊すことがあります。
- 保管庫の設置場所が保管庫及び収納時の重量に耐えられることを事前にご確認ください。
- 保管庫全体及び扉を改造したり分解したりしないでください。保管庫の故障、性能の低下につながります。
- お子様にはさわらせないでください。思わぬ事故につながる恐れがあり、危険です。
- 保管庫の設置は水平な場所に置いてください。扉の開閉に支障をきたす恐れがあります。
- カンヌキが出ている状態で、扉を強く閉めないでください。本体にカンヌキがあたり、施錠機構の故障の原因になります。

#### 保管物について

・武器の保管はできません。この製品は火器、弾薬、爆薬、起爆装置あるいは武器の保管用に製造された製品ではありません。これら武器類を製品内に保管したために生じる損害・損傷に対して、一切の責任・責務を負いません。

- 購入日から1年以内に、取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で構造的及び機械的欠陥にて故障したと認められる場合、無償にて修理、もしくは、修理が困難な場合は同型の製品と交換させていただきます。その際に、「保証書」または「購入日を証明できるもの (領収書、納品書、送状、請求書など)」をご提示いただく必要がございます。
- 保証期間内であっても次の場合には有償修理になります。  
 イ. 使用上の誤り及び当社または当社指定以外の業者による修理や改造などによる故障及び損傷。  
 ロ. お買い上げ後の移動・落下による故障及び損傷。  
 ハ. カンヌキ等の特定部品の故障の場合。  
 ニ. 保証欄への押印または購入証明の提示がない場合。

詳しくは、**カスタマーサービスセンター (03-5447-5311) にご相談ください。**

# 重要 お客様ご使用製品情報

## 下記の情報は、お客様の大切な情報となります

使用開始後は、この取扱説明書を、保管庫以外の場所に大切に保管し、他者の目に触れないように十分ご注意ください。  
ご質問へのお答え、保証サービスの際に、下記の番号が必要となります。

型式番号  
(Model No.)

製造番号  
(Serial No.)

工場暗証番号  
(Factory Code)

本製品の工場暗証番号は変更・削除することができません。

※万一お客様が追加登録した暗証番号を忘れてしまった場合、工場暗証番号または強制解錠キーを用いて解錠することができます。

## 商品構成



### T6-331

- 本体 ●強制解錠キー2本
- ボルトダウンキット  
(アンカー2個、ワッシャー2個、ボルト2本)
- 取扱説明書 ●棚板2枚



### T8-331

- 本体 ●強制解錠キー2本
- ボルトダウンキット  
(アンカー2個、ワッシャー2個、ボルト2本)
- 取扱説明書 ●棚板2枚
- 底板1組(2枚)



### T0-331

- 本体 ●強制解錠キー2本
- ボルトダウンキット  
(アンカー2個、ワッシャー2個、ボルト2本)
- 取扱説明書 ●棚板3枚
- 底板1組(2枚)

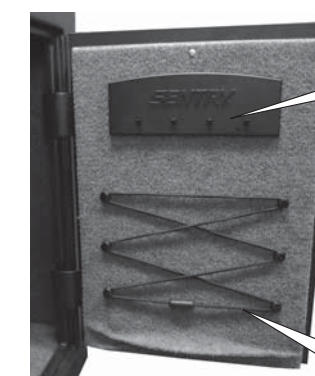
## 本体の名称



《扉正面》

ハンドル

テンキーパネル



《扉裏側》

キーフックプレート

伸縮網

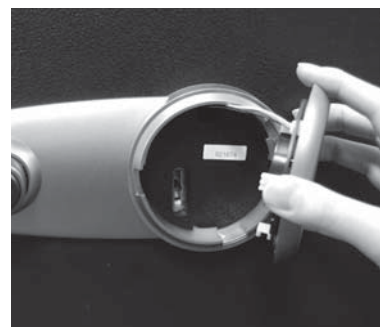
## ●ご使用開始前準備・電池交換の方法

保管庫を使用するには、アルカリ単3乾電池・4本(別売)が必要です。



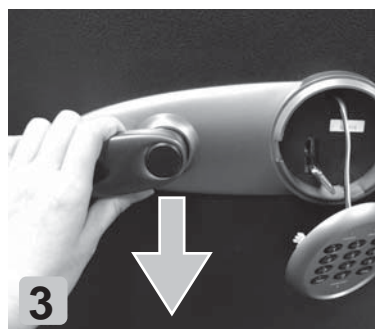
①テンキーパネルを左側(反時計回り)に回し取り外してください。

※注意:テンキーパネルのフタを強く引っ張らないでください。ケーブル損傷の可能性あります。



2

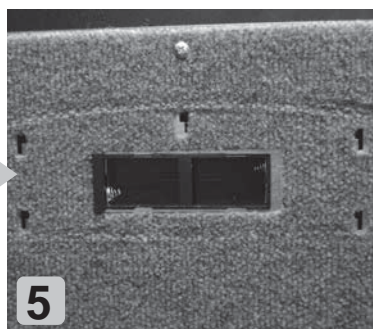
②鍵穴に強制解錠キーを入れ、右側(時計回り)に回して解錠してください。



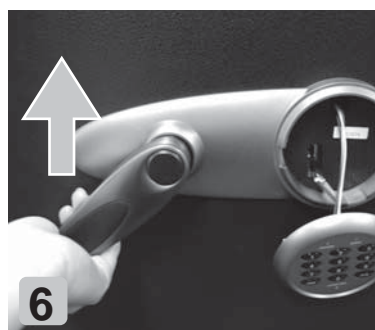
③ハンドルを下げて、扉を開けてください。



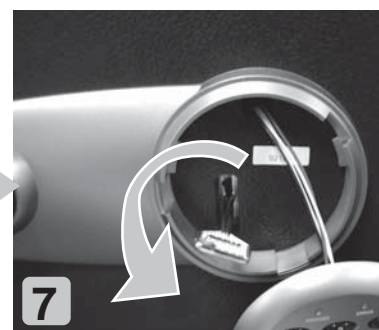
④扉裏側のキーフックプレートを上側にスライドさせ、手前に引いて取り外します。



⑤電池ケースに単3アルカリ乾電池4本(別売)を入れ、キーフックプレートを元に戻してください。



⑥扉を閉め、ハンドルを水平位置まで押し上げてください。



⑦強制解錠キーを左側(反時計回り)に回し施錠し、鍵を抜き取り、テンキーパネルを元に戻します。



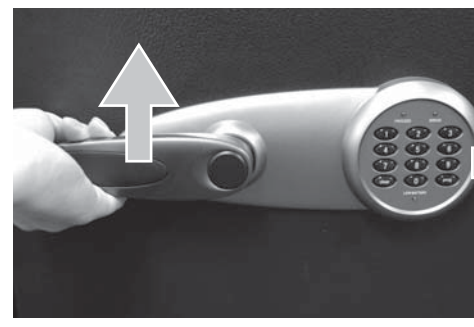
⑧テンキーにて工場暗証番号(3ページ参照)を入力し、PROCEED(緑色)ランプが点灯している間にハンドルを下げ扉を開けることができるかを確認します。

※LOW BATTERY(黄色)のランプが点灯した場合は、新しい電池に交換してください。  
 ※交換する時は、全ての電池を新品の単3アルカリ乾電池に交換してください。  
 ※電池のプラス・マイナス方向を間違えないようにしてください。  
 ※非アルカリ(マンガン)・充電式電池・オキシライド乾電池は使用しないでください。  
 ※電池交換の時、または電池残量がなくなってしまう場合、パスコードが消えてしまう可能性があります。  
 電池交換後は工場暗証番号もしくはオリジナルコードで解錠してください。

## ●扉の開け方

お客様の工場暗証番号は、本説明書3ページの工場暗証番号欄をご確認ください。

※操作例は工場暗証番号ですが、お客様が追加設定した暗証番号でも同様の手順になります。



①ハンドルを水平位置まで上げてください。(軽く上に上げて離してください)



②工場暗証番号(3ページ参照)の数字を順番に押してください。緑色ランプが点灯し、解錠されます。



③4秒以内にハンドルを下げて扉を開けてください。

※扉が開いた状態でカンヌキが出てしまった(閉まらない)場合は手順①からやり直してください。  
 ※暗証番号を押し間違えた時は、clearキーを押し、始めの番号から入力し直してください。  
 ※工場暗証番号の変更・削除はできません。  
 ※4秒以内にハンドル操作をしないと、再び自動施錠されます。  
 ※暗証番号はそれぞれ5秒以内に押してください。  
 ※暗証番号の設定方法は6ページをご参照ください。

### ●ご注意 セキュリティロック(遅延モード)

登録されていない暗証番号が3回続けて入力されると、約2分間のセキュリティロックが自動的に作動します。セキュリティロックの作動中は、正しい暗証番号を入力しても保管庫のロックを解錠することはできません。

## ●強制解錠キーについて

テンキーが反応しない場合、または暗証番号入力エラーになる場合は、強制解錠キーを利用し解錠することができます。強制解錠キーを保管庫内に入れてしまわないようにご注意ください。(使用方法は4ページをご参照ください)

## ●扉の閉め方

- ①扉のカンヌキが出ていないことを確認してください。(カンヌキが出ている場合は「扉の開け方①」からやり直し、カンヌキを引っ込めてください)
- ②庫内の収納物が扉にはさまっていないことを確認してください。
- ③扉を静かに閉め、ハンドルを水平位置まで押し上げてください。
- ④ハンドルが下がらないことを確認してください。(ハンドルが下まで動かなければ施錠されたことになります)



## ●扉が閉められない及び施錠できない場合は・・・

- カンヌキが出ていませんか？  
カンヌキが出ている状態で扉を閉めようとすると、本体に傷をつけるだけでなく、施錠機構の故障につながります。カンヌキの損傷修理は有償となります。
- カンヌキ穴、もしくは本体と扉の間に収納物がはさまっていませんか？  
収納物をはさんだ状態で強引に閉めると保管庫が開かなくなることがあります。
- 庫内に物を入れ過ぎていませんか？ 棚板などが前に出過ぎていませんか？  
強引に締めると保管庫が開かなくなることがあります。
- ハンドルを水平位置に移動するには若干の力を要します。  
施錠機構によりハンドルが重くなりますが、性能に問題はありません。

## ●暗証番号の設定

### 暗証番号の種類

第1コードの「工場暗証番号」、第2コードの「オリジナルコード」、第3コードの「パスコード」の3段階での管理が可能です。

- 第1コードの工場暗証番号は、変更・削除ができませんので、お客様にて厳重に管理してください。
  - お客様の工場暗証番号は、本説明書3ページの工場暗証番号欄をご確認ください。
  - 第2コードのオリジナルコードは、第1コードの工場暗証番号を用いお客様にて追加設定ができます。
  - 第3コードのパスコードは、第2コードのオリジナルコードを用いお客様にて追加設定できます。
- 他の人が一時的に保管庫を開けられるようにしたい時には、後に暗証番号記憶を消去することのできるパスコードをご利用ください。

#### ①製造時より設定されている暗証番号(変更・削除できません)

暗証番号の種類	登録数	登録・変更・削除	設定可能な桁数	備考
第1コード 工場暗証番号 (3ページ参照)	1個のみ	×	—	製造時に当保管庫固有に設定されており、 変更・削除はできません! ※取り扱いには十分ご注意ください。

#### ②お客様に設定していただく暗証番号

暗証番号の種類	登録数	登録・変更	削除	設定可能な桁数	備考
第2コード オリジナルコード	1個のみ	○ (工場暗証番号が必要)	×	5桁	
第3コード パスコード	1個のみ	○ (オリジナルコードが必要)	○	5桁	暗証番号「00000」は設定できません。

### 暗証番号の登録・変更・削除

#### 【登録・変更・削除の前に】

キー操作はそれぞれ5秒以内に行ってください。

※5秒以上経過するとERROR(赤色)ランプが点滅し、3回信号音が鳴り、作業が自動終了します。

#### 第2コード オリジナルコードの登録・変更方法

登録と変更方法は同じ手順になります。

① **prog** キーを1回押します。

② 工場暗証番号(5桁)の数字キーを順番に押してください。

③ オリジナルコードとして登録する番号の数字キーを順番に押してください。(5桁)  
※番号を押している間、PROCEED(緑色)ランプが点灯しています。  
5桁の番号を押し終わると緑色ランプが消灯します。

登録完了

④ 正しく登録されたかどうか、オリジナルコードで解錠できることを確認してください。

#### 第3コード パスコードの登録・変更方法

※オリジナルコードが登録されていない場合、  
パスコードは登録できません。

① **prog** キーを2回押します。

② オリジナルコード(5桁)の数字キーを順番に押してください。

③ パスコードとして登録する番号の数字キーを  
順番に押してください。(5桁)  
※「00000」の暗証番号は設定できません。

登録完了

④ 正しく登録されたかどうか、パスコードで  
解錠できることを確認してください。

#### 第3コード パスコードの削除方法

① **prog** キーを2回押します。

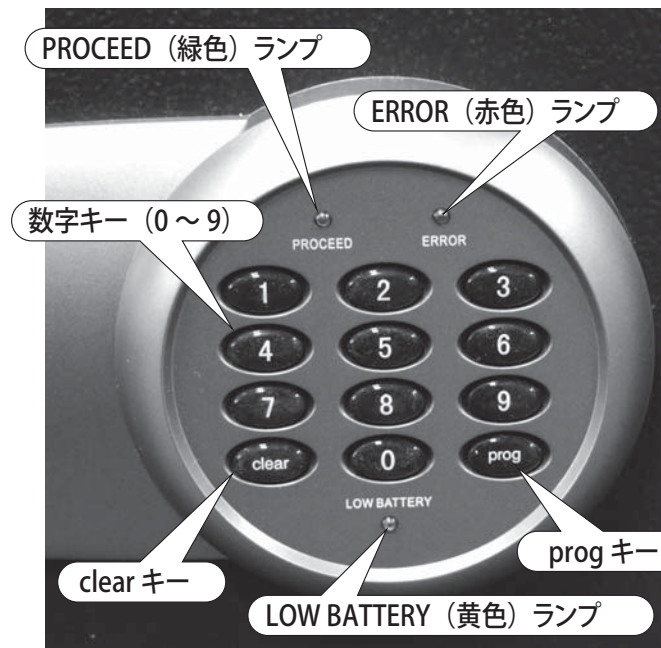
② オリジナルコード(5桁)の数字キーを順番に押してください。

③ 数字キーのゼロを5回押します。

登録完了

④ 正しく削除されたかどうか、登録されていた  
パスコードで解錠できないことを確認してください。

## ●ランプ・信号音の補足説明



#### PROCEED (緑色)ランプ+1回の信号音

- 1) 暗証番号の各番号を入力したとき
- 2) 「clear」キー及び「prog」キーを押したとき

#### PROCEED (緑色)ランプ(継続的点灯)

- 1) 登録されている暗証番号のいずれかが正しく入力され終えたとき  
(入力後4秒程して消灯します)
- 2) オリジナルコード及びパスコードの番号入力をしているとき  
(入力し終わると消灯します)

#### ERROR (赤色)ランプ+3回の信号音

- 1) セキュリティロックが作動しているとき  
(登録されていない暗証番号が3回続けて入力されると、  
約2分間のセキュリティロックが自動的に作動し、  
正しい番号を入力してもエラーとなります)
- 2) 暗証番号入力時に、各キーを押す間隔が5秒以上経過したとき
- 3) 「prog」キーを押し、その後何も入力をしなかったとき

#### LOW BATTERY (黄色)ランプ

電池の交換を行ってください。電池の交換方法は4ページをご覧ください。

## こんなときは.....

LOW BATTERY(黄色)ランプが点灯している。またはテンキーを押しても反応がない。

A. 電池の残りが少なくなっています。新しい単3アルカリ乾電池に4本全て交換してください。

テンキーを押すと緑色と黄色のランプが点灯する。

- 1) 電池が正しく入っているかどうか電池の方向を確認してください。
- 2) 電池切れの可能性があります。新しいアルカリ単3乾電池に4本全て交換してください。

赤色のランプが点滅して、信号音が3回鳴る。

A. 入力した番号が間違っている可能性がございます。登録されていない暗証番号を3回続けて入力すると約2分間のセキュリティロックが自動的に作動します。しばらく時間を置いてから正しい暗証番号を入力してください。

解錠したのに扉が開かない。

- 1) ハンドルを水平位置まで上げて、再度解錠してください。
- 2) 強制解錠キーを使用して解錠してください。

工場暗証番号が分からなくなりました。

A. 工場暗証番号が分からなくなりました場合、型式番号・製造番号にて調査いたします。(全て有償対応となります)  
カスタマーサービスセンター(03-5447-5311)までご連絡ください。

強制解錠キーが欲しい

A. 強制解錠キーの番号、または型式番号・製造番号にてご注文を承ります。(全て有償対応となります)  
セントリーカスタマーサービスセンター(03-5447-5311)までご連絡ください。

ご不明な点はカスタマーサービスセンター **TEL 03-5447-5311**

または、ホームページ <http://www.sentryjp.com> (お問合せフォーム)までお問合せください。